

まちと記憶と映画館

 ~若き日の思い出編~



昭和30年頃 本町通り商店街の様子

大講堂が塩竈市公民館本町分室に誕生した昭和30年代。塩竈ゆかりの洋画家・杉村惇もこのまちで大切な時期を過ごしていました。この頃は折りしも映画が全盛期を迎え、市内には、数多くの映画館がありました。テレビやインターネットが普及する以前、映画館は文化的な刺激や団らんを味わう貴重な場でした。

「まちと記憶と映画館」は、このまちの記憶をあつめながら、当時の映画館のような文化的な団らんと交流の場を設けるプログラムです。広々としたアーチ型天井の大講堂で娯楽や文化を満喫する時間を、まちの新たな記憶として育んでいきます。

今回は、なつかしい町並み写真と若き日の思い出に焦点をあて、昭和時代の塩竈の記憶を鮮やかによみがえらせませす。週末のダンスパーティー、夏休みの東映まんがまつり、家族で過ごした松島動物園…。活気と潤いに満ちた時代の追体験による時間がまちの新たな記憶となり、未来へとつながっていくことを願っています。

2019年4月30日[火祝]～6月16日[日] | **塩竈市杉村惇美術館**
10時～17時 (入館受付16時30分まで) **月曜休館** | 宮城県塩竈市本町8番1号

展示観覧料(常設展込)：一般200円 高校生100円 中学生以下無料/団体割引(20名以上)、身障手帳割引有

塩竈市杉村惇美術館

SHIOGAMA SUGIMURA JUN MUSEUM OF ART

主催：塩竈市杉村惇美術館 共催：塩竈市

後援：河北新報社 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局

NHK 仙台放送局 TBC 東北放送 仙台放送 ミヤギテレビ KHB 東日本放送 エフエム仙台
BAYWAVE78.1FM 宮城ケーブルテレビ株式会社 仙台リビング新聞社

写真展「懐かしのしおがま」



2019年4月30日〔火祝〕～6月16日〔日〕 10時～17時（入館受付16時30分まで）月休

展示観覧料：一般200円 高校生100円 中学生以下無料

団体割引(20名以上) 一般160円 高校生80円/身障手帳割引有

塩竈に生まれ育った故・馬場惣寿氏が昭和20年から40年頃にかけて撮影した家族や町並み、お祭り行事などの塩竈のなつかしく興味尽きない写真に加え、塩釜東映映画劇場から提供いただいた映画ポスターも展示します。

撮影：馬場惣寿氏 写真修復：和賀耐互氏 ポスター提供：高橋昭夫氏



80年代「東映まんがまつり」チラシ先着プレゼント！

東映が子ども向け映画をまとめて上映した伝統あるシリーズ「東映まんがまつり」は1967年(昭和42年)にはじまり、1990年(平成2年)の春まで開催されていました。今年は29年ぶりに「東映まんがまつり」が復活。当時塩釜東映映画劇場で配布していた「東映まんがまつり」の貴重なチラシを観覧者に先着順でプレゼントします。

Swing Dancing Party



5月18日〔土〕 14時～16時 【要申込】

大講堂 参加費 1,500円〔ドリンク付〕

昭和40年～50年代にかけて塩竈で賑わったダンスパーティー。ダンスホールとして大講堂に若者が集まり、フレアスカートを揺らしてはジルバを踊っていました。現在、ジルバのルーツにあたるNY生まれのスウィングダンスがリバイバルしています。生演奏にあわせて、スウィングしませんか。

共催：Sendai Swing Club

青春を歌う うたごえ喫茶



5月26日〔日〕 14時～16時 【要申込】

大講堂 参加費 1,500円〔茶菓子付〕

アコーディオンやギターの生演奏に合わせて、演奏者とお客全員と一緒に歌をうたう"歌声喫茶"。「仙台うたごえの店バラライカ」と一緒に、大講堂の空間に想い出の歌の数々を響かせます。

共催：仙台うたごえの店バラライカ

シネマ談話室



6月8日〔土〕 18時～20時 【要申込】

塩竈本町談話室 参加費 1,000円

おいしいコーヒーとお菓子を味わいながら映画についての談話会。

モデレーター：千葉伸一

〔コーヒーと焼き菓子付/定員10名〕

申込・問合せ：塩竈市杉村惇美術館

塩竈市本町8番1号 / 電話 022-362-2555 FAX 022-794-8873

<http://sugimurajun.shiomo.jp/> 美術館受付でもお申し込みできます。

塩竈市杉村惇美術館

SHIOGAMA SUGIMURA JUN MUSEUM OF ART

@SugimuraJ Museum



塩竈市杉村惇美術館

